

ゆ



リ



か



ご



認定NPO法人
とくしまコウノトリ基金

活動レポート2025 Vol.6

コウノトリが舞う 笑顔輝く未来に



「ゆりかごVol.6」の発刊にあたって

認定NPO法人とくしまコウノトリ基金

理事長 熊谷 幸三

2015年春に徳島県鳴門市にコウノトリのJ0480メスとJ0044オスが相次いで飛来してカップルとなり、巣作りを始めてから、今年2025年は10年の節目の年にあたります。この2羽は「鳴門板東ペア」と名付けられ、2017年には兵庫県豊岡市周辺以外では全国で初めてとなる野外繁殖に成功しました。

メス（愛称；あさひ）とオス（愛称；ゆうひ）は地域に温かく受け入れられ、今年まで9年連続で繁殖し計26羽もの子どもを育て上げています。さらにこのペアの子どもたちは、関東、九州、北陸で繁殖に成功し、コウノトリの生息・繁殖のエリアを拡大させています。

鳴門板東ペアとその子どもたちは、1971年に日本の野生では絶滅してしまったコウノトリを復活させるという大プロジェクトに多大な功績を残したと言えます。

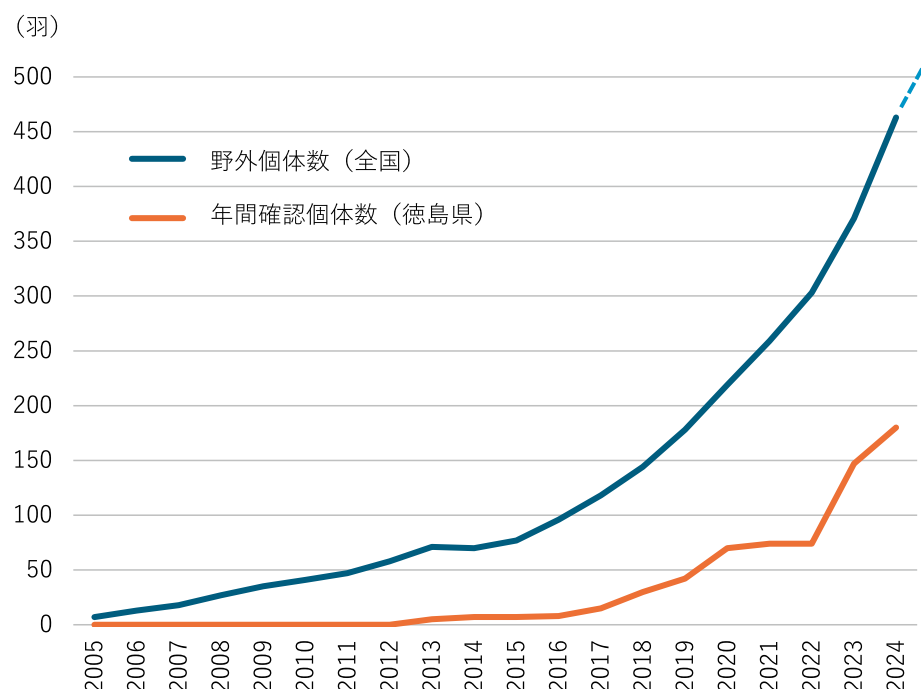
一方、とくしまコウノトリ基金は、2019年から耕作放棄地を再生したビオトープの整備、農業や環境を核とした地域活性化の取り組み、環境学習など数々の活動を展開してきました。2015年の鳴門板東ペアの繁殖行動開始と同時に発足したコウノトリ定着推進連絡協議会も含めると、私たちの活動も10年になります。

今年の秋には、人とコウノトリの10年の節目の事業として国際シンポジウムを開催することとしています。

今後とも皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

1971年に野生絶滅し、2005年に放鳥が始まって以降、野外個体数は増加し2024年末では460羽を超えました。そして、放鳥開始20年となる2025年の6月末には、国内の野外個体数は500羽を超えています。

徳島県内での確認個体数は2015年頃から増えはじめ、2024年には180個体になりました。



コウノトリの野外個体数の推移

What ? ▶ 鳴門板東ペアの繁殖と子どもたち

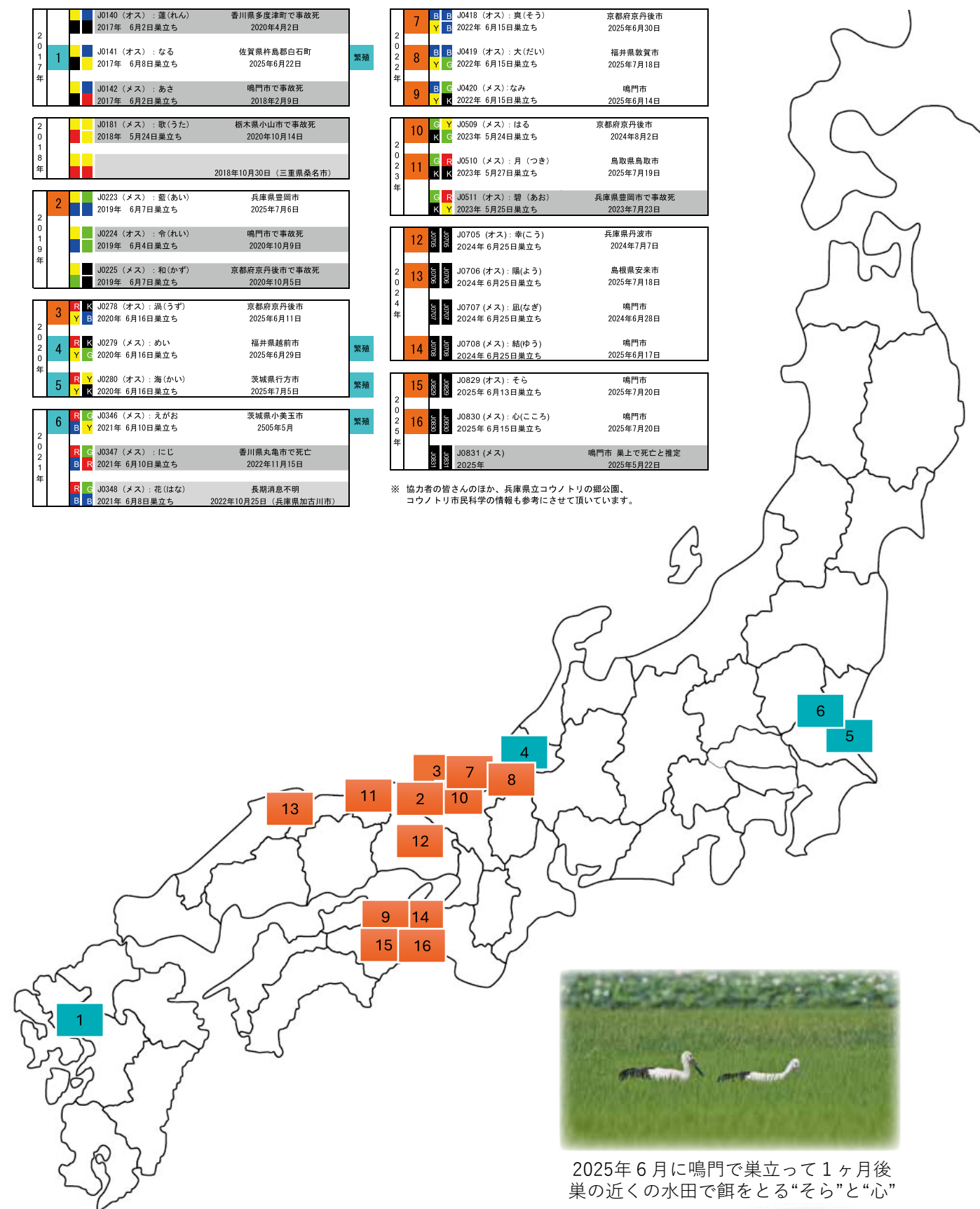
J0044オス（愛称；ゆうひ）と J0480メス（愛称；あさひ）の鳴門板東ペアは、2017年から2025年までの9年間で、26羽の子どもを巣立たせました。これは2025年現在、全国で繁殖している約60ペアの中でトップクラスの繁殖成績です。

巣立った子どもたちの中には、事故死したり行方がわからなくなっている個体もありますが、元気である子どもたちは今どこにいるのか？

情報が得られている16羽の、2025年7月中旬時点での居場所は下のとおりです。

2017年	1	J0140 (オス) : 蓮(れん) 2017年 6月2日巣立ち	香川県多度津町で事故死 2020年4月2日	繁殖
2017年	1	J0141 (オス) : なる 2017年 6月8日巣立ち	佐賀県杵臼郡白石町 2025年6月22日	繁殖
2017年	1	J0142 (メス) : あさ 2017年 6月2日巣立ち	鳴門市で事故死 2018年2月9日	
2018年	2	J0181 (メス) : 歌(うた) 2018年 5月24日巣立ち	栃木県小山市で事故死 2020年10月14日	
2018年	2	J0223 (メス) : 藍(あい) 2019年 6月7日巣立ち	兵庫県豊岡市 2025年7月6日	
2019年	2	J0224 (オス) : 令(れい) 2019年 6月4日巣立ち	鳴門市で事故死 2020年10月9日	
2019年	2	J0225 (メス) : 和(かず) 2019年 6月7日巣立ち	京都府京丹後市で事故死 2020年10月5日	
2020年	3	J0278 (オス) : 満(うず) 2020年 6月16日巣立ち	京都府京丹後市 2025年6月11日	繁殖
2020年	4	J0279 (メス) : めい 2020年 6月16日巣立ち	福岡県越前市 2025年6月29日	繁殖
2020年	5	J0280 (オス) : 海(かい) 2020年 6月16日巣立ち	茨城県行方市 2025年7月5日	繁殖
2021年	6	J0346 (メス) : えがお 2021年 6月10日巣立ち	茨城県小美玉市 2505年5月	繁殖
2021年	6	J0347 (メス) : にじ 2021年 6月10日巣立ち	香川県丸亀市で死亡 2022年11月15日	
2021年	6	J0348 (メス) : 花(はな) 2021年 6月8日巣立ち	長期消息不明 2022年10月25日 (兵庫県加古川市)	
2022年	7	J0418 (オス) : 真(そう) 2022年 6月15日巣立ち	京都府京丹後市 2025年6月30日	
2022年	8	J0419 (オス) : 大(だい) 2022年 6月15日巣立ち	福井県敦賀市 2025年7月18日	
2022年	9	J0420 (メス) : なみ 2022年 6月15日巣立ち	鳴門市 2025年6月14日	
2023年	10	J0509 (メス) : はる 2023年 5月24日巣立ち	京都府京丹後市 2024年8月2日	
2023年	11	J0510 (メス) : 月(つき) 2023年 5月27日巣立ち	鳥取県鳥取市 2025年7月19日	
2023年	11	J0511 (オス) : 碧(あお) 2023年 5月25日巣立ち	兵庫県豊岡市で事故死 2023年7月23日	
2024年	12	J0705 (オス) : 幸(こう) 2024年 6月25日巣立ち	兵庫県丹波市 2024年7月7日	
2024年	13	J0706 (オス) : 陽(よう) 2024年 6月25日巣立ち	鳥根県安来市 2025年7月18日	
2024年	13	J0707 (メス) : 恵(なぎ) 2024年 6月25日巣立ち	鳴門市 2024年6月28日	
2024年	14	J0708 (メス) : 結(ゆう) 2024年 6月25日巣立ち	鳴門市 2025年6月17日	
2025年	15	J0829 (オス) : そら 2025年 6月13日巣立ち	鳴門市 2025年7月20日	
2025年	16	J0830 (メス) : 心(こころ) 2025年 6月15日巣立ち	鳴門市 2025年7月20日	
2025年	16	J0831 (メス) 2025年	鳴門市 巣上で死亡と推定 2025年5月22日	

※ 協力者の皆さんのほか、兵庫県立コウノトリの郷公園、コウノトリ市民科学の情報も参考にさせて頂いています。



2025年6月に鳴門で巣立って1ヶ月後、巣の近くの水田で餌をとる“そら”と“心”

Report ▶ ドイツ視察

ドイツ北部の大都市、ハンブルクが河口になるエレベ川、その中流から下流域にかけて川沿いに約100kmにわたり、ユネスコバイオスフィア・リザーブ（生物圏保護区）が設定され、欧州コウノトリ（シュバシコウ）が高密度に生息しています。欧州コウノトリの生態や保全に詳しいヨハネス・プリューター教授の案内で現地視察に行ってきました（6, 9-10 Sept. 2024）。報告者：河口洋一

● 欧州コウノトリの巣

エレベ川バイオスフィア・リザーブでは、川沿いの集落に立ち寄ると、日本で見られるような電柱型の巣塔や、三本の柱で作られた巣塔、煙突や屋根の上にある巣など、様々なスタイルが見られました。電柱の上部に巣がある場合、地面の少し上に、下の写真のように動物が登れないようかえしがついていました。日本ではみられないですが、雛をおそするような捕食者がいるのでしょうか？地元の方の工夫に関心しました。



● 道ばたで見られるコウノトリの繁殖状況

巣塔を見てまわる中で気になったのは、右のようなプレートです。これは、巣塔が見える場所の近くの道ばたに設置されており、巣塔のペアの毎年の繁殖状況が示されています。ここ最近のこのペアの繁殖状況が一目でわかるため、住民とコウノトリの距離の近さを感じました。

また左のプレートは、リューステット村における、コウノトリの繁殖数の変遷を示しています。コウノトリと人の長いつながりを感じました。

		Storchenergebnisse in Rühstätt																												G.																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
Jahr	Paar	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
1970	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						



● 素敵なコウノトリ！

道ばたや施設内で出会うコウノトリのイラストや造形物、どれも素敵で、種類が多いです！



● 欧州コウノトリの主要なエサ生物とは？

日本に生息するコウノトリは、水田や水路で魚類や両生類、水生昆虫などを主に食べています。しかし、水田のないドイツ北部で、欧州のコウノトリは一体何をたべているのか、今回の視察で最も知りたいことでした。写真は雛の主要なエサで、右側からミミズ、カエル、クモ、ネズミ、モグラです。右の表には、それに加え草原の虫、バッタ、カブトムシの幼虫も食べていると示しています。エレベ川のエサメニューは、日本と異なり陸上の生きものが主体のようです。



Rechnung für Familie Adebarr:
Verköstigung am 3. Mai 2021

Gericht	Anzahl	Gesamtgewicht
Mäuse	130	4.557 g
Frösche	18	563 g
Regenwürmer	658	461 g
Wiesenschnaken	682	205 g
Heuschrecken	230	115 g
Spinnen	332	166 g
Käfer	665	333 g
	2.715	6.400 g

Mit den besten Wünschen
Ihr
Restaurant Elbtalaue

● 多様なビジターセンター

訪問した施設の中で印象的だった3カ所を紹介します。左側はコウノトリの保護施設で、傷ついたコウノトリの野生復帰の取り組み等の見学ができます。中央のレンガの建物はNABUの展示施設、右側は最近建てられたビジターセンター（Haus der Flüsse）で、どちらもコウノトリに関する情報に加え、周辺の河川・氾濫原管理に関する展示も見られます。施設がつけられた年代によって展示方法は変わりますが、随所に展示の工夫があり、見て満足できる施設でした。



● バットハウスとインセクトハウス

黒塗りのバットハウスは周囲の河畔林によく馴染んでいました。コウモリがぶら下がりやすいように、溝があります。インセクトハウスはどれも立派で、古いタンスを使ったものが見られました。



● 巣にいる幼鳥を飛び立たせる危険な行為

2024年7月13日の夜、幼鳥3羽が寝ていた巣に何者が近づき、照明を当てるなどしたため、幼鳥たちは驚いて巣を飛び出してしまいました。この後、幼鳥たちは巣に帰ることなく、7月14日も帰りませんでした。

地上では野犬などへの対応がまだ十分できない幼鳥は、夜はいちばん安全な巣で寝ています。巣に近づいたり、照明を当てるなどは、幼鳥の安全を脅かす行為です。



巣の状況を24時間記録している観察カメラ（無人の固定カメラ）で撮影されたライト照射の瞬間

● コウノトリの交通事故の発生

2025年2月1日午前、鳴門市大津町の高速道路上でJ0817（2024年鳥取県八頭町生まれ、メス）が死んでいると高速道路管理者から徳島県へ通報がありました。県から指示を受けた当法人が、道路管理者の立ち会いのもと収容しました。県担当者（獣医師）が調べたところ、体の状態から死因は全身打撲によるもので、交通事故死と判断されました。

現場は鳴門ジャンクションの南1km余りのレンコン地帯を横断する地点で、秋から春にかけては多くのコウノトリが滞在し、全国でも最も生息密度が高い場所の一つと思われます。コウノトリが移動する際に、高速道路上空を非常に低く飛び越える様子が度々観察されています。コウノトリの飛来数が増え続ける中、再発の可能性があります、人身事故にもなりかねません。



J0817収容時の様子

● コウノトリの交通事故防止の啓発

高速道路でコウノトリとの交通事故が発生したことから、「徳島県流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会」が、事故防止の啓発チラシを作成しました。道の駅ほか関係箇所に掲載・設置されています。



● サントリー世界愛鳥基金のHPで紹介されました

2021年4月から3年間、サントリー世界愛鳥基金から、ビオトープや観察カメラシステムの整備などを支援していただきました。この度、サントリー世界愛鳥基金のホームページで私たちの活動が紹介されましたので、ご覧ください。



● コウノトリのお米「朝と夕」の提供

アオアヲナルトリゾート2階 郷土料理バイキング「彩」（いろどり）の朝食ビュッフェにて、2024年11月から数量限定で、コウノトリのお米「朝と夕」が提供されました。



● コウノトリ普及活動

コウノトリのことや、当基金の活動を知っていただくために、様々な機会をとらえてパネルやコウノトリの実物大タペストリー、コウノトリ応援商品などの展示、モニターでの上映などを行いました。



実物大タペストリーの展示と取組紹介動画の上映
日本野鳥の会徳島県支部野鳥展2024
2024年9月 月見ヶ丘海浜公園



活動紹介パネルと実物大タペストリーの展示
2025年4月～5月 とくしま動物園



活動紹介パネルと実物大タペストリー、
コウノトリ応援商品の展示 2025年6月～7月
阿波銀行本店営業部



水環境整備に関する取組をポスターセッションで紹介
グリーンインフラネットワークジャパン
2025年1月 東京ビッグサイト

● コウノトリがマムシを捕食

コウノトリはヘビ類も餌にしていますが、マムシも大好物のようで、頻繁に捕食しています。

谷口一郎さんは、田植え準備のためのトラクター耕うん作業中に、鳴門板東ペアが耕した直後の田んぼで、1日最多で4匹のマムシを捕って食べたのをスマホで撮影されています。この時期、この場所でトラクターが動くとマムシが捕れるということを学習したようです。

鳴門板東ペアの巣の近くではマムシが減ったという声もあり、コウノトリがマムシを減らす役割を果たすのかも知れません。専門家によると、噛まれなければ、食べても害はないそうです。



マムシを捕らえた“あさひ” 2025年6月
谷口一郎さん撮影

コウノトリが結ぶ国際シンポジウム開催のご案内

ドイツのコウノトリと水環境の保全に取り組んでこられたプリューター博士に基調講演をしていただくとともに、徳島県でのコウノトリ定着10年を機に、コウノトリと地域が歩んできた10年の振り返りと現在進めている取組などについてのご報告、小学生のコウノトリ学習の成果発表などを企画しています。詳細が決まり次第、コウノトリ基金のホームページでご案内します。

- 日時 2025年10月31日（金） 午後2時～4時30分
- 場所 JRホテルクレメント徳島（徳島市寺島本町1丁目61番地）※JR徳島駅直結
- 基調講演 ヨーロッパコウノトリの復活とエレベ川流域の湿地と農業の再生（仮）
リュネブルク・ロイファナ大学教授 プリューター（Johannes Prüter）博士

Action ▶ ビオトープの整備

大谷地区（鳴門市大麻町）

ビオトープを管理するためのトラクター作業を、餌をとるのに利用するコウノトリが現れ始めました。耕うん作業中ずっとトラクターに付いて来て、ザリガニやカエル、ドジョウなどを捕食していました。大谷ベースのハウス内のミニ水族館では、ビオトープやその周辺で採集したタナゴ類、ドジョウ、コイ、メダカ、産卵床で採った卵から生まれたフナやモツゴなどの魚が大きく成長しています。



このコウノトリは3日連続でトラクター作業に付いてきた
2025年6月



ミニ水族館の魚たち
上：タナゴ類
下：ドジョウ

※この活動は、一般財団法人日亜ふるさと振興財団の助成を受けています

牛屋島地区（鳴門市大麻町）

広い草地環境を維持するために必要なフレールモアを導入しました。広く平らなエリアの除草の場合は、肩掛け型の刈り払い機や小型の自走式ハンマーナイフモアに比べて格段に作業効率が上がります。

コウノトリは時々飛来して、ビオトープ内で育っているフナなどの水生動物を捕食しています。

5月には絶滅危惧種のサンカノゴイを確認しました。



トラクターにフレールモアを装着して除草作業 2025年6月



ビオトープ内を飛ぶサンカノゴイ 2025年5月1日



2羽が飛来して採餌 2025年4月

大島田地区（鳴門市瀬戸町島田島）

整備に着手して4年目になり、ビオトープ整備が進むのに合わせるように、冬から春にかけてのコウノトリの滞在期間が延びつつあります。

また、ナベヅルにビオトープの浅い解放水面を利用させるために、デコイの設置実験を始めました。



2羽がビオトープで採餌 2025年3月



ナベヅルのデコイの設置実験 2024年12月



解放水面づくり 2024年10月



海水の流入を防ぎつつウナギが遡上ができる堰を製作
2025年4月

「島田島にコウノトリを呼ぶ会」を核として、2025年4月に「大島田地区資源保全協議会」が発足しました。これにより地元では「多面的機能支払交付金」を活用しながら、ビオトープ整備や農村景観を維持するための活動ができるようになりました。

また、コウノトリ基金が環境省の「令和7年度良好な水環境の保全・活用モデル事業」に選定されたことにより、より多くの団体や企業と連携しながら、ビオトープを中心とした水環境を整備し、それを活用する取り組みを進めることになりました。

※この活動は、米国コカ・コーラ財団の助成と環境省の良好な水環境の保全・活用モデル事業による支援を受けています

Partnership ▶ 地域みなさんと一緒に

● ビオトープ米でお酒を造るプロジェクト

お米生産者・本家松浦酒造場・とくしまコウノトリ基金が連携し、2020年から始まったプロジェクトに、志まや味噌様が新たに参画してくださり、「御膳みそ 朝と夕」が誕生しました。御膳みそはお米を使う割合が高い徳島のご当地味噌で、コウノトリのお米のおいしさを感じられる味噌が完成しました。

「コウノトリの酒 朝と夕」は、フルーティで飲みやすく、とてもおいしくできた自信作だそうです。今年のラベルは、商品名のきっかけとなったコウノトリ“あさひ”と“ゆうひ”のペアが仲睦まじく寄り添っている様子を描き、お酒と味噌で同じラベルで販売しています。本家松浦酒造場直売所やオンラインショップでは、味噌と酒のセットも販売されています。新たに加わった味噌とともに、お酒もお楽しみください。

※このプロジェクトは、一般財団法人日垂ふるさと振興財団の支援を受けています



「御膳みそ 朝と夕」と「コウノトリの酒 朝と夕」お披露目会
2025年4月



2025年版ボトルデザインと
御膳みそ 朝と夕

● コープ自然派「田んぼの楽校」

有機農業に取り組んでいる地元の佐々木農園様と連携し、大谷ビオトープの一角でコープ自然派の「田んぼの楽校」の運営を支援しています。

2024年春から秋まで、月1回、コープ自然派組合員の方々と田植え、草抜き、収穫作業を行い、秋には収穫祭も行いました。2025年も新たな参加者と共に、田植えや草抜きを行いました。化学肥料や農薬を使わない米づくりの大変さや、栽培方法の工夫について、作業を通して学ぶ機会となっています。



コンバイン体験 2024年9月



れんげ畑遊び 2025年4月



定規を使った田植え 2025年6月

● コウノトリれんこん掘り体験

減農薬・減化学肥料で栽培されている「コウノトリれんこん」の田んぼで、エコみらいとくしま（NPO法人徳島サステナブル社会推進センター）やアオアヲナルトリゾートと連携し、れんこん掘り体験を開催しました。受け入れ農家のこうしたとり農産の掘り子の方に掘り方を教えてもらいながら、専用の鋤を使って手掘りで収穫しました。泥が重いこの地域ならではの手掘り体験を通して、れんこん栽培の大変さや地域の特徴について学んでいただきました。



● レンゲの導入

レンゲは、空気中の窒素を取り込んで、植物が肥料として使えるかたちに変える力があります。春にレンゲを土にすき込むと、他の肥料使用量を削減することができます。最近では、田植えの時期が早まってレンゲのすき込み時期と合わなくなったり、化学肥料が安く手に入るようになったため、レンゲを使う農家が減ってしまいました。ビオトープ整備に協力いただいている農家の方々は、レンゲを肥料として利用できる5月下旬から6月中旬にかけて田植えをするため、今年から萩原地区資源保全協議会や、ビオトープ米、田んぼの楽校に取り組む農家、ボランティアチーム「クレイドル」の田んぼで、レンゲを取り入れた米作りをしています。

※このプロジェクトは、一般財団法人日垂ふるさと振興財団の支援を受けています



レンゲの種まき
2024年10月



花盛りのレンゲ畑
2025年4月



レンゲの刈り取り作業
2025年5月

● ボランティアチーム「クレイドル」の活動

とくしまコウノトリ基金の活動を支えるボランティアチーム「クレイドル（英語で“ゆりかご”の意味）」は、毎月第1、3土曜日を定例活動日として、ビオトープの整備をはじめ様々な活動をしています。

▶ ビオトープ整備

春から秋は、ビオトープの草刈りやお米づくりをしているビオトープの草抜きをしています。冬は、魚道の補修やビオトープの改良といったメンテナンス作業をしています。体力を使う作業が多いですが、年末には収穫したお米を炊いて、メンバーが集まって収穫祭兼忘年会を開催しています。



▶ バットボックス

昆虫食のコウモリは、稲やれんこんの農業害虫を食べてくれています。ビオトープ周辺に飛来しているコウモリが住んでくれるようにと設置したバットボックス（コウモリの巣箱）に、1頭のアブラコウモリが入居しました。



▶ インセクトハウスづくり

インセクトハウスとは、箱の中に竹や笹などを詰めて、虫が越冬したり産卵したりできる巣箱のことです。農業をするうえで困る害虫を食べてくれる狩りバチが使ってくれることを期待して、作成したハウスをバットボックスの下に設置しました。



Education ▶ 環境学習・企業研修

小学校から大学まで、また様々な団体に対して、環境学習や研修プログラムを提供しています。コウノトリを含むたくさんの生き物や、生き物を育む環境、農業の大切さの学びを大切にしています。

堀江北小学校（2020年4月～）

4年生を対象に実施しているプログラムは、今では3年生の児童たちが「来年は私たちの番」と、楽しみにしてくれるまでになりました。1学期に座学やビオトープの観察を通して学んだことを基に、コウノトリも私たちが暮らしやすい地域づくりに向けて何ができるかを考え、行動してくれています。2学期に開催する、栃木県小山市の下井小学校とのオンライン交流授業では、学んだことを互いに発表し、それぞれの地域の特徴や取組について学び合っています。



ビオトープの生きもの観察 2025年5月



オンライン交流授業での発表 2024年12月

板東小学校（2024年5月～）

エコみらいとくしま（NPO法人徳島サステナブル社会推進センター）が、6年生を対象に実施した気候変動教育に協力し、水田の気温上昇抑制効果や、化学肥料未使用によるCO₂削減効果についての解説や、田植え稲刈り体験を地元農家に協力いただき、受け入れました。収穫したお米は、調理実習でおにぎりを作り、みんなで食べました。学んだことをまとめ、レンゲを栽培することで化学肥料の使用量を減らすことについて提案を受け、お酒プロジェクトの協力農家や板東小学校区内の農家、当法人が管理しているビオトープにレンゲの種をまきました。

4年生には、地域の仕事を学ぶ授業の一環で、地元農家に協力いただきコウノトリれんこん掘り体験を行いました。泥に足元を取られながら、れんこんの収穫作業の大変さを学んでいました。体験後のれんこんの試食では、「いつものれんこんよりおいしい」と、大人気でした。



稲刈り体験 2024年10月



自分で作ったおにぎりをばくり 2024年10月



コウノトリれんこん掘り体験 2024年9月



徳島大学

耕作放棄地問題について学んでいる、理工学部社会基盤デザインコースの学生のフィールド実習を受け入れました。耕作放棄地を再生して整備した田んぼでの米作りを通して、農作業の大変さを学びつつ、なぜ耕作放棄地になってしまうのか、どうしたら食い止められるか検討しています。



コンバイン体験 2024年9月



田んぼの草刈りと草取り 2025年6月

徳島県勤労者福祉ネットワーク

当法人の会員の徳島県勤労者福祉ネットワーク様の、スタッフ研修を受け入れました。2日間で約30名の方にご参加いただき、当法人の取組の説明と、ビオトープ整備作業体験としてレンゲの種まきを行いました。近くの田んぼに降りていたコウノトリを観察することもでき、コウノトリがいることが当たり前になった地域と、この環境を維持する意味について学んでいただきました。



田んぼへのレンゲの種まき 2024年10月

れんこん掘り体験

エコみらいとくしまやアオアヲナルトリゾートと連携し、コウノトリれんこんの収穫体験を行いました。特別栽培で育てられるコウノトリれんこんや、コウノトリが餌場として利用していることを説明し、農業とコウノトリの関係性について学んでいただきました。



コウノトリれんこん掘り体験 2024年11月

コウノトリ観察会

エコみらいとくしまと連携し、コウノトリ観察会を行いました。コウノトリの大きさや餌にしている生きものについて説明した後、観察カメラや望遠鏡を使って、巣の上にいるひなの様子を観察しました。コウノトリや当法人の取組について学んでいただきました。



望遠鏡でコウノトリの巣を観察 2025年5月



講演依頼、社員研修を受け入れています

コウノトリがどんな鳥なのか、コウノトリ基金の取組が地域活性化やSDGs達成にどう関わっているかの説明の他、ビオトープ整備やれんこん掘り取り体験、コウノトリ観察会などのフィールドワーク・プログラムも実施しています。

お問い合わせ、メール：info@t-stork.jp 電話：090-2825-6721

Donation ▶ ご寄付

🌸 ご寄付有難うございました

裏表紙でご紹介しているコウノトリ応援商品の売上からのご寄付のほかに、次の皆様からご寄付を頂戴しました。掲載はご寄付いただいた日付順です。

アオアヲ ナルト リゾート様	米作り体験参加メンバー様	河口晶様
こうのと里農産合同会社様	花れんこん様	永井英彰様
コープ自然派事業連合様	株式会社ユニ宣工舎様	株式会社鹿草組様
オオヒラ ヨウコウ様		

認定NPO法人への寄付金、会費は税制上の優遇措置の対象となります

とくしまコウノトリ基金は、2023年8月に徳島県から「認定NPO法人」に認定されたため、当法人への寄付金（年会費を含む）は、税制上の優遇措置の対象となります。

- ・個人が寄付をされた場合：所得税及び住民税の「寄附金控除」を受けられます。確定申告が必要です。住民税の控除は徳島県内在住の方に限ります。
- ・法人が寄付をされた場合：「特別損金算入限度額」が適用されます。
- ・相続人が相続財産を寄付された場合：「相続税が非課税」になります。

上記の優遇措置を受ける際に必要な「寄附金受領証明書」を発行いたします。

Join ▶ 活動に参加する方法

とくしまコウノトリ基金の取組には、以下の方法で参加することができます。できる方法で、活動へのご参加、ご支援をお願いいたします。

🌸 ビオトープの整備

当法人で管理しているビオトープの整備作業を、お手伝いください。ビオトープ周辺の草刈りや、ビオトープに住んでいる生きものを調べたり、生きものを増やすための魚道の整備や産卵床の作製・設置といった作業を行っています。整備作業は、草刈り機や農機具を使った作業が中心ですが、生きもの調査は子どもから大人までご参加いただけます。



🌸 イベント運営のサポート

当法人では、コウノトリやトンボの観察会や、れんこん掘り体験といったイベントを開催しています。イベントの受付や、参加者の誘導や安全管理といった、運営に携わりながらイベントにも参加いただけます。



🌸 広報物の編集やデザイン

年1回発行している「ゆりかご」の編集やデザイン、活動紹介動画の作成等、当法人の取組の広報に関する部分をお手伝いください。



Member ▶ 賛助会員（2025年6月30日現在）

企業・団体

（左から縦に入会順 敬称略）

徳島県農業協同組合	喜多機械産業株式会社	井上建設株式会社
大津松茂農業協同組合	株式会社ネオビエント	株式会社中岸商店
大久保産業株式会社	公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク	徳島県森林組合連合会
株式会社阿波銀行	四国高速運輸株式会社	株式会社徳松
公益財団法人とくしま産業振興機構	四国電力株式会社徳島支店	ケーブルテレビ徳島株式会社
一般社団法人徳島新聞社	四国電力送配電株式会社徳島支社	有限会社五十鈴
四国放送株式会社	株式会社エコー建設コンサルタント	国立大学法人鳴門教育大学
一般財団法人徳島県観光協会	株式会社ヨシミ	東とくしま農業協同組合
JA徳島中央会	有限会社丸喜商店	徳島製材団地協同組合
JA全農とくしま	有限会社八木土建	株式会社三木組
JAバンク徳島信連	徳農種苗株式会社	有限会社吉本商店
JA共済連徳島	医療法人倚山会田岡病院	四国化工機株式会社
JA徳島厚生連	総合ビル・メンテム株式会社	株式会社本家松浦酒造場
四国建設コンサルタント株式会社	徳島県医師会	株式会社Brave はな薬局
一般社団法人徳島県建設業協会	株式会社アルボレックス	有限会社ジャンプ工業
株式会社松本コンサルタント	東海運株式会社	株式会社コープ有機
徳島市農業協同組合	株式会社ダイリF P C	生活協同組合コープ自然派しこく
国立大学法人徳島大学	徳島県漁業協同組合連合会	株式会社柚りっ子
阿波観光ホテル	学校法人四国大学	花れんこん
菊池産業株式会社	森田緑化株式会社	アオアヲナルトリゾート
株式会社フジタ建設コンサルタント	徳島トヨペット株式会社	島田島活性化プロジェクト
株式会社 徳島大正銀行	赤松土建株式会社	岸化学グループ
社会医療法人川島会	光設計株式会社	日亜化学工業株式会社
コウノトリ定着推進連絡協議会	富田製薬株式会社	石原金属株式会社
徳島信用金庫	徳島県建設業協会鳴門支部	株式会社ときわ
日本野鳥の会徳島県支部	株式会社テレビ鳴門	株式会社マルハ物産
ニタコンサルタント株式会社	一般社団法人徳島経済同友会	湯浅医院
		ヒマパンジャパン

個人

（20名のうち公開に同意いただいた方のみ掲載しています 敬称略）

安井 俊之 北岡 和義 藤原 学 西村 耕世 広瀬 和範 庄野 昌彦
小笠原 章 梶川寿幸 阿部 徳男 西村 秀美 伊沢 幸雄 甲藤 知之
八尾 和樹 熊谷 美智子 西村 宏昭 小澤 俊樹 萬宮 千鶴子

🌸 ご支援、ご入会をお願いします

たくさんの個人や企業、団体の皆様の支えがあって、活動を展開することができます。賛助会員、協力会員としてご参加いただき、ご支援をお願いいたします。



入会方法など
とくしまコウノトリ基金HP

🌸 SNS 活動の最新情報は、HPのほかSNSで発信しています。



活動レポート2025 Vol.6 ゆりかご 2025年8月発行
制作・発行 認定NPO法人とくしまコウノトリ基金

〒779-0223 徳島県鳴門市大麻町川崎394 Mail info@t-stork.jp Tel 090-2825-6721

Partnership ▶ コウノトリ応援商品



このマーク
が目印

私たちの活動に賛同していただいた企業、団体が販売しているコウノトリとの共生を目指すコウノトリ応援商品をご紹介します。売上の一部をコウノトリ基金の活動にご寄付いただいております。

ビオトープ米およびコウノトリれんこん関連商品



オンライン
ショップ



コウノトリの酒 朝と夕

本家松浦酒造場

鳴門板東ベア“あさひ”と“ゆうひ”が子育てする巣の近くで、特別栽培（農薬・化学肥料を慣行の5割減）で育てたお米でつくられた日本酒。

* 販売場所 本家松浦酒造ナルトタイの店、県内スーパー他



オンライン
ショップ



NEW

御膳みそ 朝と夕

志まや味噌

鳴門板東ベア“あさひ”と“ゆうひ”が子育てする巣の近くで、特別栽培（農薬・化学肥料を慣行の5割減）で育てたお米でつくられた徳島のご当地味噌。

* 販売場所 志まや味噌、本家松浦酒造ナルトタイの店、県内スーパー他



コウノトリれんこん

JA徳島県鳴門支店 特別栽培部会
こうのとり農産合同会社

コウノトリの生息、繁殖を支えてくれているレンコンを、特別栽培（農薬・化学肥料を慣行の5割減）で生産。鳴門市の「コウノトリおもてなし」認証商品。

* 販売場所 JA徳島県鳴門支店、農産市二十二世紀



れんこんカレー 薬膳粥

島田島活性化プロジェクト

「コウノトリれんこん」がたくさん入った、健康と美味しさにこだわったカレーと薬膳粥。

* 販売場所 農産物直売所えがお、道の駅第九の里、なると物産館



オンライン
ショップ



花れんこん

鳴門ピクルス 花れんこん

鳴門のれんこんを使ったピクルス。歯ごたえのある蓮の水中茎、栗のような食感の実、れんこんまるごとをお楽しみいただけます。

* 販売場所 徳島阿波おどり空港、道の駅くるくるなると他



オンライン
ショップ



れんこん入りゆずみそ

株式会社柚りっ子

徳島県産農薬不使用ゆずと、特製の阿波御膳みそで作った、原材料国産100%・保存料着色料無添加の手作りゆずみそに徳島県産のれんこんを加えた「おかずみそ」。

* 販売場所 県内スーパー、道の駅くるくるなると、オンラインショップ他



オンライン
ショップ



古代蓮茶

株式会社Braveはな薬局

島田島活性化プロジェクトが無農薬で育てた古代蓮の葉のお茶。

* 販売場所 Braveはな薬局、オンラインショップ



古代米 阿波音

島田島活性化プロジェクト

島田島で栽培した、黒米、赤米、緑米と、3種類をブレンドした古代米ブレンドのセット。白米を炊く時に本品を混ぜるだけで、古代米をお楽しみいただけます。

* 販売場所 道の駅第九の里、農産物直売所えがお、本家松浦酒造ナルトタイの店他



れんこんの雫

島田島活性化プロジェクト

鳴門産のれんこんのパウダーを混ぜ込んだ、のどにやさしい飴。

* 販売場所 道の駅第九の里、なると物産館、本家松浦酒造ナルトタイの店他



蓮華玉念珠

蓮華玉本草ストラップ

蓮華玉ブレスレット

島田島活性化プロジェクト

島田島で収穫された古代蓮の実を使っています。

* 販売場所 道の駅第九の里、なると物産館、本家松浦酒造ナルトタイの店他



はばたき866

有限会社 丸喜商店

「コウノトリおもてなし」認証に必要な栽培方法に適合する、有機質成分の多いれんこん用肥料。環境にやさしい稲作にも使えます。

* 販売場所 JA徳島県鳴門支店



SDGsコウノトリ応援 宿泊プラン

アオアヲナルトリゾート

瀬戸内海国立公園内に位置しているホテル・アオアヲナルトリゾートの利用者とホテルから、当基金に寄付していただく宿泊プラン。

* 販売場所 アオアヲナルトリゾートホームページ



予約ページ



オンライン
ショップ



NEW

名入れ絵本

ようこそ！あかちゃん

名入れ絵本 本わか屋

“登場人物の名前を自分自身や送りたい人の名前にして、セミオーダーで作ることができる絵本。物語に、コウノトリが登場します。”

* 販売場所 オンラインショップ